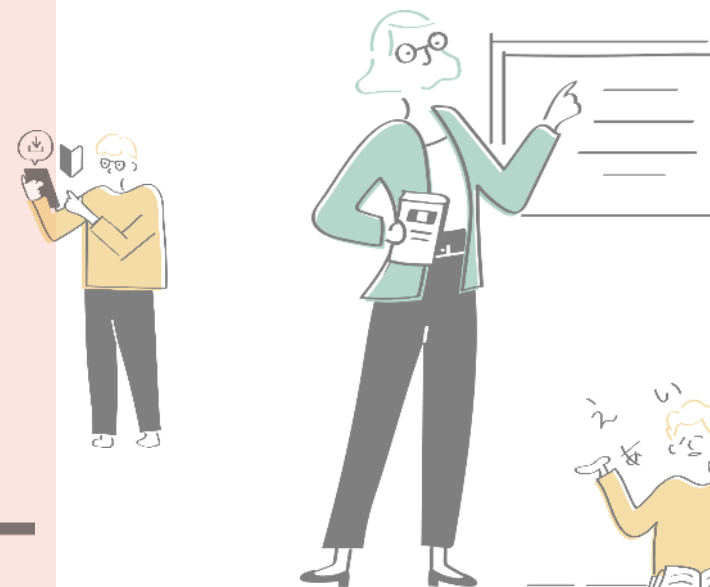


# “皆にやさしい” インクルーシブオフィス を作ってみよう

横浜市立大学サマーデザインワークショップ 2023  
株式会社 丹青社 山口 祥歩 (ヤマグチ サチホ)



## プログラム・タイムスケジュール

---

10:00-10:10	概要説明
10:10-10:30	アイスブレイク（自己紹介・「働くって？」イメージ共有）
10:30-11:00	ワーク（「多様な」人ってどんな人？ブレインストーミング）
11:00-12:00	データ・事例説明
12:00-12:50	お昼休み
12:50-13:30	ワーク（「見えない多様性」を考えるカードゲーム）
13:30-14:40	ワーク（ロールプレイでインクルーシブオフィスを作ってみよう）
14:40-15:00	ワークのまとめ
15:00-16:00	試作・発表資料作成
16:00-16:45	発表会（フィードバック、リフレクション）
16:45	終了

## WSの概要

政治や文化のグローバル化や消費者の価値観の多様化、高齢化、ジェンダー平等やLGBTQへの理解が促進されるなど、日常でよく耳にするようになったダイバーシティやインクルーシブという言葉。

本ワークショップでは、具体的に“働くこと・働く場”に焦点を当て、多様性が実現する社会について皆で意見を交換し、自分事として考えるきっかけとすることを目的とします。

## WSの目標

**★ワークショップを通して、  
「多様性とは？」に対する自身の答えや課題について考えること**

- ・ 社会で注目されているトピックについて自身で考える時間を持ち、理解を深める
- ・ 現在や今後、働く環境について具体的に考えるきっかけとする
- ・ 様々な違いや個性について考えることで、他者への想像力を育む
- ・ ディスカッションやブレインストーミングを通して、コミュニケーションスキルを養う

# 多様性って？

## 「社会包摂・ソーシャルインクルージョン」という考え方

社会包摂・ソーシャルインクルージョンとは、障害、貧困、差別、人種、国籍、性的指向などによって現状の社会から疎外される傾向にある少数派の人々をはじめとし、社会に暮らすすべての人がともに生きることを目指す考え方のこと。

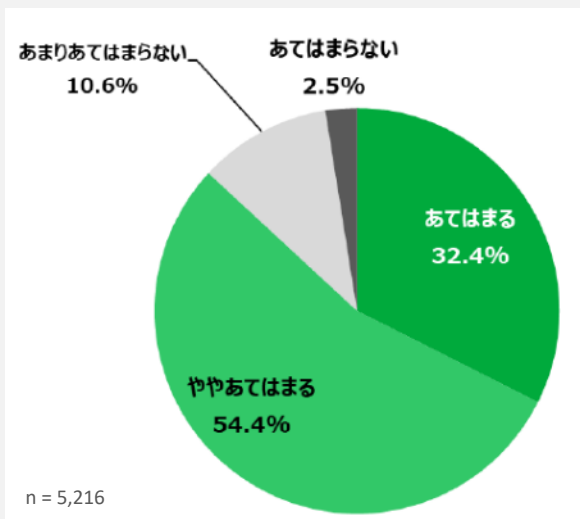
バリアをただ取り除くという概念でもなく、弱者を助けると言う概念でもありません。何かをしてあげる、施す、助けてあげるという概念でもなく、「ともに」社会をつくることがポイント！

ダイバーシティ&インクルージョンに対する意識は高いものの、社会的マイノリティに対し「心の壁」を作った経験がある人の割合も高い。

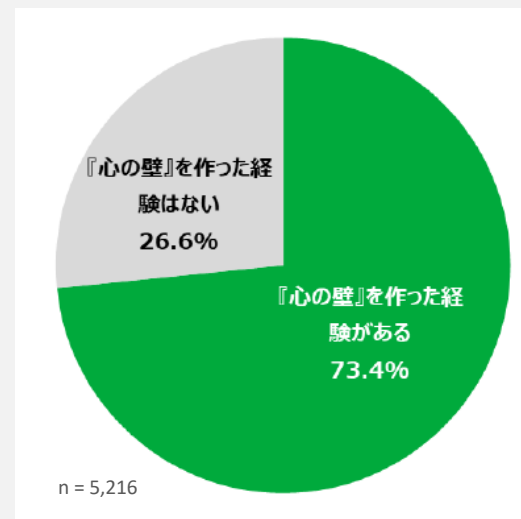


まずは知る・想像することが大切

■多様性に富んだ社会をつくることは重要だと思う



■社会的マイノリティに対し「心の壁」を意識した経験がある



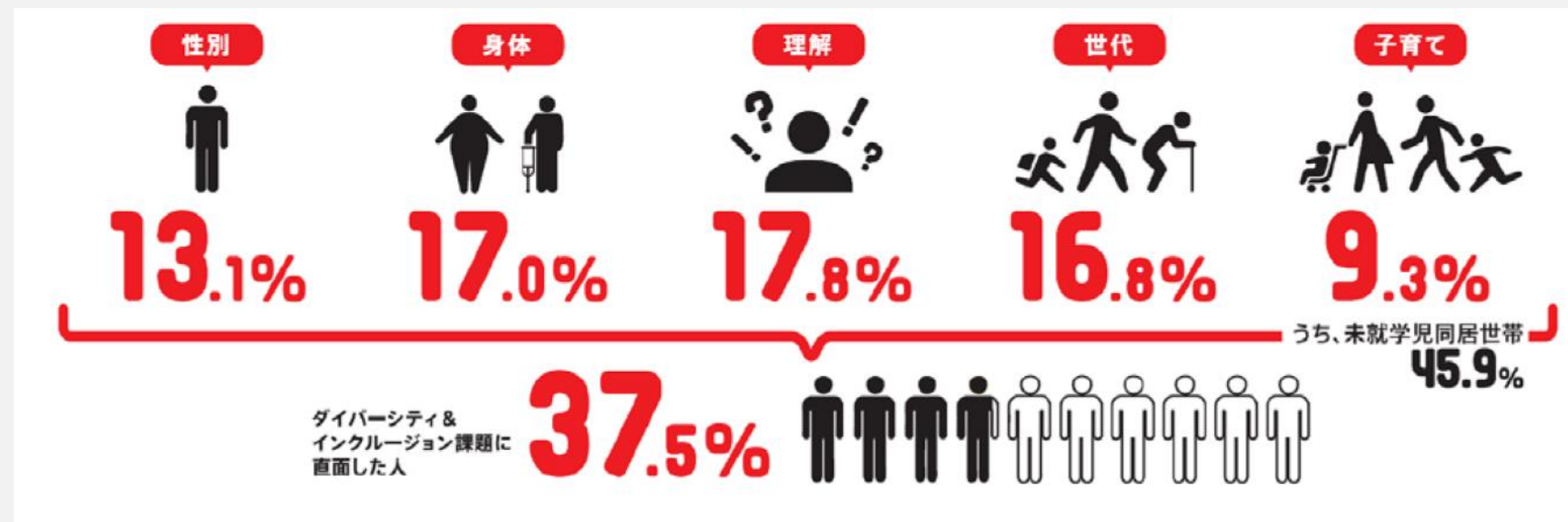
「心の壁」：社会的マイノリティに対して、関わりを避けたり、先入観や見た目で行動や価値観に違いがあるだろうと決めつけをしてしまう意識のはたらきのこと

## 多様性って？

ダイバーシティやインクルージョンは、  
障がい者、高齢者、外国人など特定の人だけの課題ではない。

Q. 全国の一般生活者15歳～70代978人が回答

あなたは、性別や身体的なことなど、自分の特徴が理由で、何かをできなかつたり、不便だつたり、孤独に感じたことがありますか？（直近1年間において）

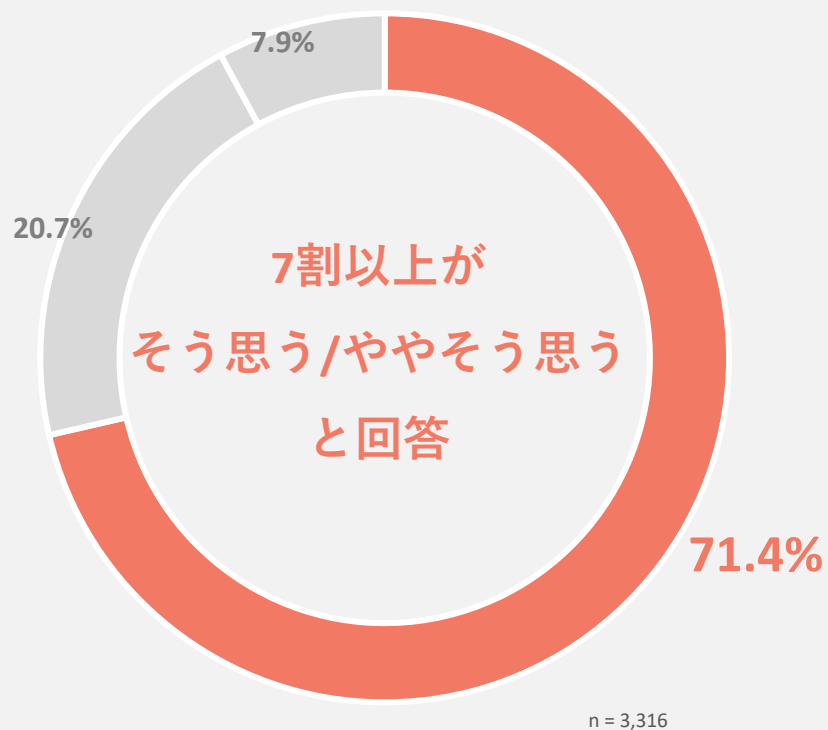


一般生活者の約4割が課題に直面した  
（インクルーシブニーズを実感した） ことがあると回答。

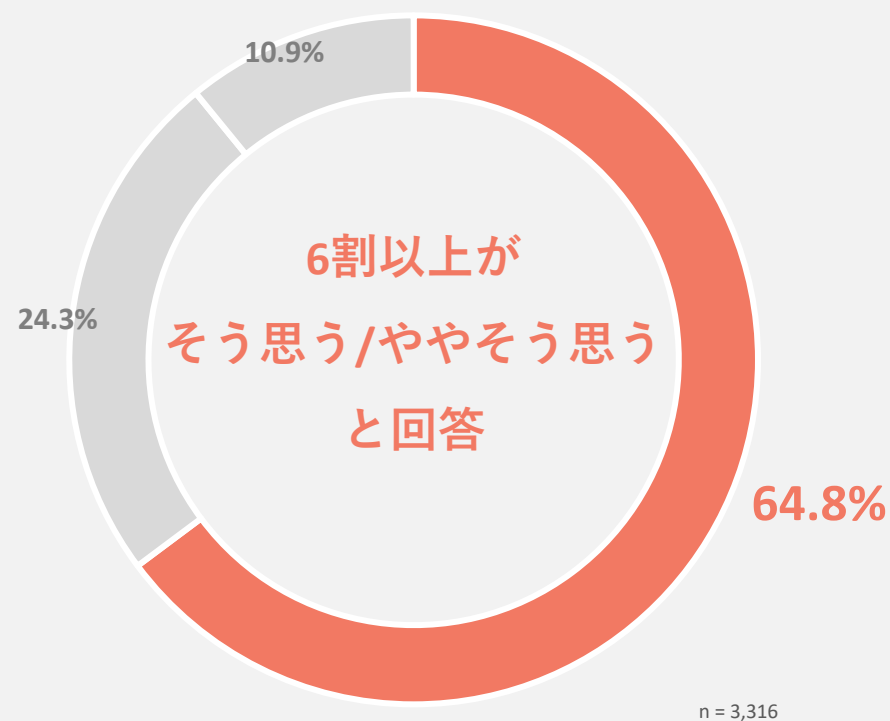
# オフィス環境の重要性

## オフィス環境は、働く人にとって重要な要素のひとつ

Q. オフィス環境の良し悪しは、仕事に対するモチベーションに影響する？



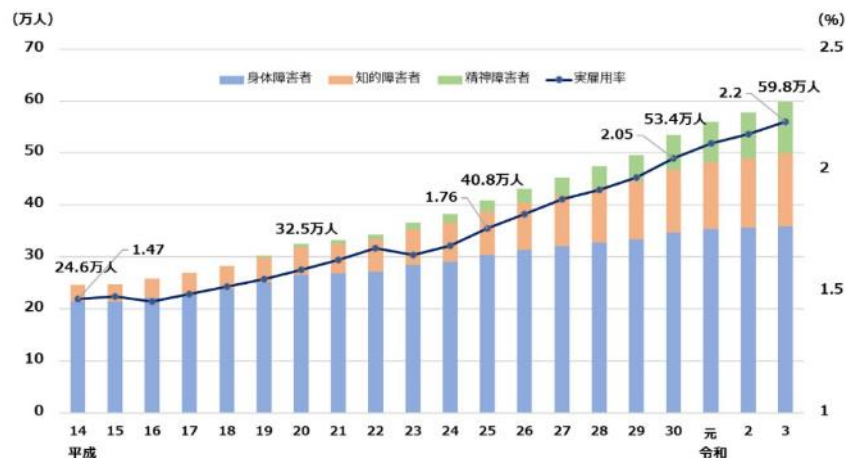
Q. オフィス環境の良し悪しは、仕事の成果をあげることに影響する？



# 職場における多様性

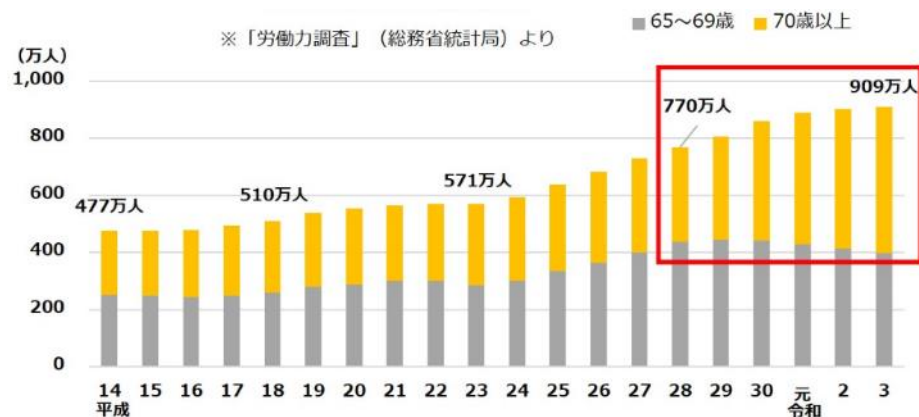
## 職場においても、配慮が必要な人が増えている

### ■ 民間企業における障がい者の雇用状況



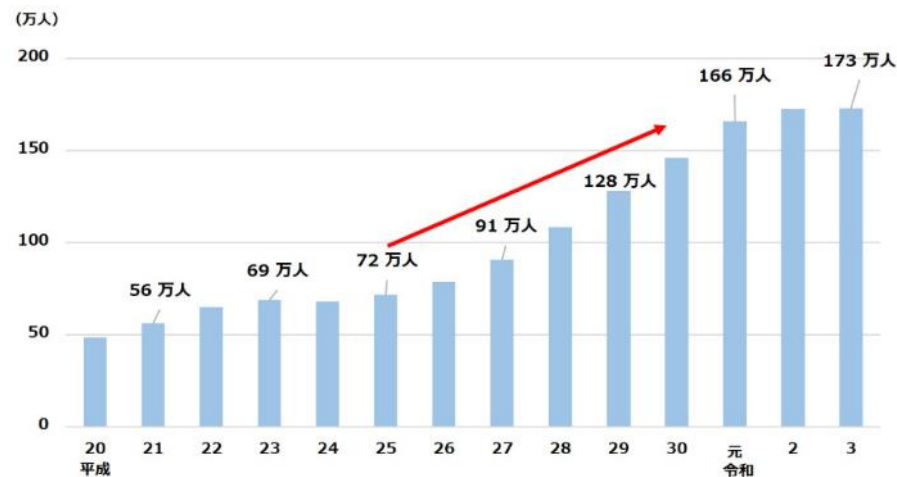
民間企業における障がい者の雇用状況／厚生労働省「令和3年 障害者雇用状況の集計結果」

### ■ 高齢就業者数の推移



高齢就業者数の推移／総務省統計局「労働力調査」

### ■ 外国人労働者数の推移



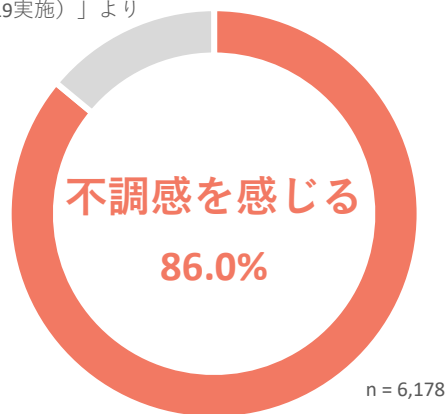
外国人労働者数の推移／厚生労働省『「外国人雇用状況」の届出状況まとめ』

# 職場における多様性・事例

## オフィスの困りごとの例「オフィスと健康」

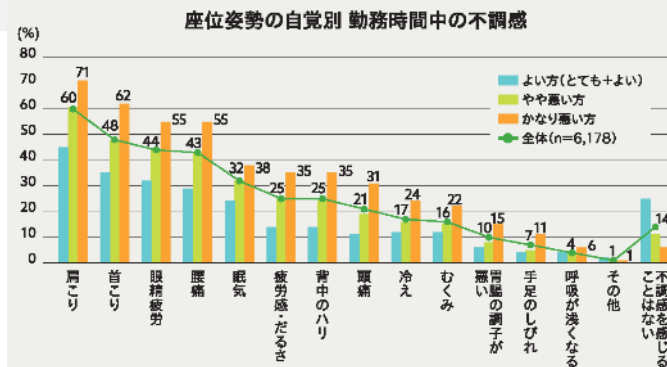
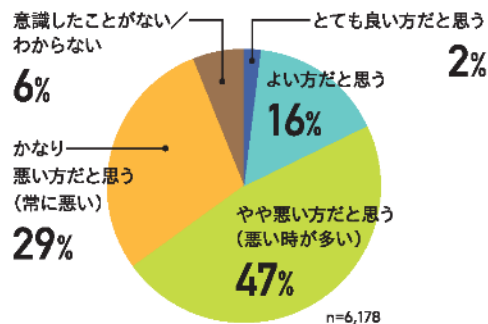
Q. デスクワークの中で体の不調を感じたことはありますか？

コクヨ株式会社「デスクワークの実態の健康意識に関する調査 (2019実施)」より



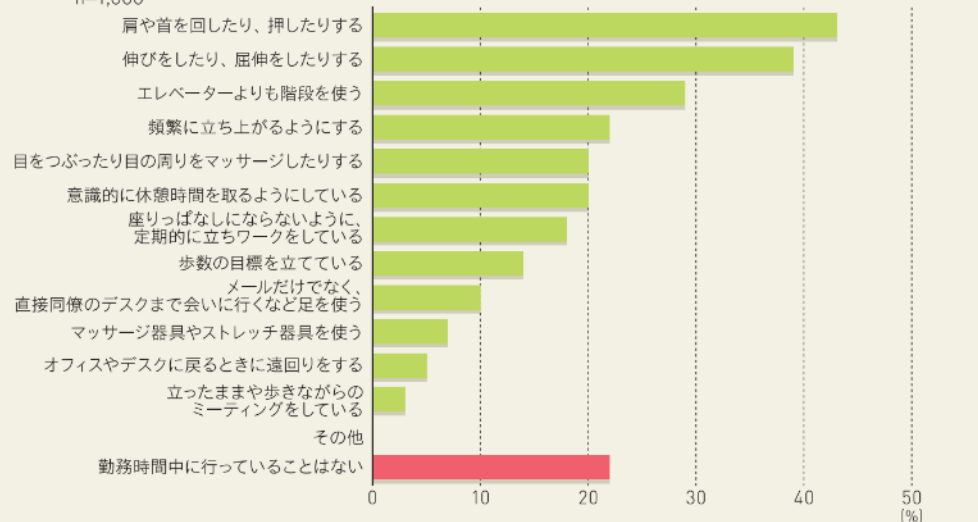
ひとつの理由として考えられる「座っているときの姿勢の悪さ」

Q. あなたが勤務時間中に椅子に座っているときの姿勢は良いと思われませんか？



Q. あなたが勤務時間中に、健康や体調管理のためにやっていることはありますか (複数回答)

n=1,000



オフィスでの健康問題を解決するために、椅子をフカフカにする？高くする？低くする？椅子を無くしてしまう？運動できる休憩室をつくる？など色々な方法が考えられます。

では、その環境は本当に皆にとって良い環境でしょうか？適切な配慮をするにも、各々にどんな違いがあるのか知り、理解することが重要となります。



## 参考文献

- 「ダイバーシティ & インクルージョンに関する意識調査」,日本財団, 2021
- 「みんなのダイバーシティ調査」,株式会社電通,2017
- 「オフィスワーカーから見た、オフィス環境ニーズのトレンド」を探るための調査の実施と、分析結果を踏まえた提言・提案,一般社団法人日本オフィス家具協会,2017年3月
- 九州大学社会包摂デザイン・イニシアティブHP  
(<https://www.didi.design.kyushu-u.ac.jp/>) 2023年6月29日アクセス
- 「オフィスのチカラ」 vol15,コクヨ株式会社,2019
- 「オフィスのチカラ」 vol16,コクヨ株式会社,2019
- マイナビキャリアリサーチLab  
([https://career-research.mynavi.jp/column/20221012\\_34689/](https://career-research.mynavi.jp/column/20221012_34689/)) 2023年6月29日アクセス
  - 民間企業における障がい者の雇用状況／厚生労働省「令和3年 障害者雇用状況の集計結果」
  - 高齢就業者数の推移／総務省統計局「労働力調査」
  - 外国人労働者数の推移／厚生労働省『「外国人雇用状況」の届出状況まとめ』